

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるように大切に保管してください。

第2類医薬品

漢方製剤

「クラシエ」漢方桂枝加苓朮附湯エキス顆粒

(ケイシカリョウジュツブトウ)

特 徴

- 「桂枝加苓朮附湯」は、江戸時代の著名な医者・吉益東洞ヨシマストウドウが著した医書「方機ホウキ」に記載されている薬方です。
- 手足が冷える方の関節痛、神経痛に効果があります。

⚠ 使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人
- (4) 高齢者
- (5) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
- (6) 次の症状のある人
むくみ
- (7) 次の診断を受けた人
高血圧、心臓病、腎臓病

*2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
そ の 他	動悸、のぼせ、ほてり、口唇・舌のしびれ

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

3. 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効 能

体力虚弱で、手足が冷えてこわばり、尿量が少なく、ときに動悸、めまい、筋肉のびくつきがあるものの次の諸症：
関節痛、神経痛



関節痛



神経痛

用法・用量

次の量を1日3回食前又は食間に水又は白湯にて服用。

年齢	1回量	1日服用回数
成人（15才以上）	1包	3回
15才未満7才以上	2/3包	
7才未満4才以上	1/2包	
4才未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

成分

成人1日の服用量3包（1包1.2g）中、次の成分を含んでいます。

桂枝加苓朮附湯エキス粉末M ……………2,200mg

〔ケイヒ・シャクヤク・タイソウ・ビャクジュツ・ブクリョウ各2.0g、シヨウキョウ0.5g、カンゾウ1.0g、ブシ末0.25gより抽出。〕

添加物として、ヒドロキシプロピルセルロース、乳糖、ポリオキシエチレンポリオキシプロピレングリコールを含有する。

〈成分に関連する注意〉

本剤は天然物（生薬）のエキスを用いていますので、顆粒の色が多少異なることがあります。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限のすぎた商品は服用しないでください。
- (5) 1包を分割した残りを服用する時は、袋の口を折り返して保管し、2日をすぎた場合には服用しないでください。



健康アドバイス

●保温を心がけましょう



寒冷や湿気によって痛みが強くなる場合があります。保温を心がけましょう。お風呂などで体を温めると、痛みが和らぐだけでなく、関節も動かしやすくなります。

●カルシウムの摂取を



骨や筋肉を強くするため、ふだんからカルシウムの多い食物を摂取するとともに、日光浴や運動などを心がけることが大切です。

副作用被害救済制度の問合せ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
☎ 0120-149-931

本剤について、何かお気づきの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

クラシエ薬品株式会社 お客様相談窓口 ☎ (03) 5446-3334
受付時間 10:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

ホームページ www.kracie.co.jp

発売元 **クラシエ薬品株式会社**
東京都港区海岸3-20-20 (〒108-8080)

製造販売元 **クラシエ製薬株式会社**
東京都港区海岸3-20-20 (〒108-8080)